

「仙台市若者就労・定着支援事業」に係る公募型プロポーザル 質問・回答

番号	資料名	頁	質問事項	質問内容	回答
1	仕様書	1	業務概要について	今年度は昨年度の事業内容も踏まえてコンセプトを変えたとのことだが、昨年度実施した対象者への伴走型支援は効率的ではなかったということか。	伴走型支援も十分効果があったと考えていますが、より多くの求職者を正規雇用につなぎつけるため、マッチングに重きを置いた取組みを行う必要があると判断しました。
2		1	事業目標について	正規雇用者数20名以上という事業目標について、就業後に試用期間がある場合でも実績1名とカウントして良いか。また、入社が令和5年度（令和5年4月1日付）となる場合はどうなるか。	令和4年度内に正社員となる者、令和5年度（令和5年4月1日付）採用の内定を得ており正社員としての就職が確実な者はカウントしていただいて結構です。
3				マッチングイベントには不参加であったものの、イベント前後の研修・セミナー等いずれかの支援事業に参加した後に正社員就職した方がいた場合、事業目標としている正規雇用者数にカウントして良いか。	対象者への支援方法・効果を明確に示すことができ、その支援が実って正社員就職につながったと考えられる案件については、カウントしていただいて結構です。
4				事業目標に掲げているマッチングイベント1開催あたり最低10社という数字には、開催時期の異なるイベントに連続して参加した企業もカウントできるか。	対象者にできるだけ多くの企業と接点を持ってもらうことを優先しますが、特定の企業が連続して参加することにより、マッチング数向上に結び付くと考えられるのであれば問題ありません。
5				事業目標に掲げているマッチングイベントの開催回数について、2日連続での開催でも2回開催したと認められるか。	求職者からの問い合わせは不定期に発生すると見込まれ、マッチングの機会を可能な限り多く確保する観点から、イベントについては時期を分けて開催してください。
6				既存の自社ホームページや電話番号等をそのまま利用しても良いか。	ホームページや集客手段については専用のものを必須としていないため、本事業の事務局であることを明記したうえで、既存のものを利用していただいても結構です。
7		1	対象となる若者の集客・問い合わせ対応について	昨年度の事業では、ハローワークなどの外部の機関と連携して動いていたか。	昨年度はハローワークの他、宮城県が設置した「みやぎジョブカフェ」や、仙台市産業振興事業団が設置した「ジョブ・スタ せんだい」などと連携しながら取り組みました。
8				仕様書 7（1）に「選定基準等」と記載があるが、参加希望者全員ではなく、選定基準を設け対象者を選抜するということか。また、この選定基準は年齢（20代～35歳）のみでよいか。	本事業で実施するマッチングイベントによる就労・定着支援を通じて正規雇用を目指す者と他の支援事業を案内する者を選別する方法を具体的に記載してください。

番号	資料名	頁	質問事項	質問内容	回答
9		1~2	対象となる若者の集客・問い合わせ対応、マッチングイベントの開催について	対象者の居住地や求人企業の事業所などに制限はあるか。	求職者については、周辺市町村からの参加も拒みませんが、原則として仙台市民を対象とします。また、求人企業は仙台市内に事業所を構える者としてします。
10		1~2	対象となる若者の集客・問い合わせ対応、マッチングイベントの開催、就職後の定着支援についての質問	令和3年度の「マッチングイベント参加企業と参加者」、「就職後の定着支援」、「マッチングイベント開催」、「仕様書7(1)内、無料職業紹介事業とキャリアコンサルティング」それぞれの実績数を開示してほしい。	1 仙台市若者就労・定着支援事業の実績 ・マッチングイベント開催：計3回 ・マッチングイベント参加企業：計12社 ・マッチングイベント参加者：計30名 ・就職後の定着支援：計16名 2 仙台市産業振興事業団の事業実績 ・無料職業紹介 求人登録：計322件（企業数78社） 求職登録：計333名 ・キャリアコンサルティング 開催回数：計55回 参加人数：計298名
11	仕様書			イベント参加企業の業種や求人職種について、仙台市としての希望はあるか。	支援対象となる若者の希望や就労経験を考慮して幅広く考えてください。昨年度の実績として、明確な希望を持たない求職者も多くいらっしゃったので、支援策を通じて求職者の仕事や業界に対する理解深化を図っていただくことも必要と考えます。
12		2	マッチングイベントの開催について	イベントは対面開催を想定していると思うが、オンライン開催または対面とオンラインを組み合わせる形式をとってもよいか。	対面開催に限定はしていないため、仕様書に定める範囲であればどのような形式でご提案いただいても結構です。
13				他の団体とイベントを共同開催することは可能か。	効果的な集客やマッチングが見込まれるのであれば、共同開催していただくことは可能です。
14		2	企業と参加者のマッチング促進、就職後の定着支援について	受託者による研修実施ではなく、外部の業者によるサービスを案内するなどの対応でも良いか。	外部のサービスであっても、対象者への十分な支援につながると見込まれる場合は、問題ありません。
15	募集要領	3	質問の受付及び回答について	受付期間内に受付けた事業者からの質問とその内容に対する回答は、個別に行われた質疑応答も含めてすべてホームページ上に一般公開されるか。	そのとおりです。募集要領の補足事項として取扱います。
16	その他	—	個人情報の取扱いについての質問	本事業を通じて取得した個人情報等を、クラウドサービスを利用して保存・管理しても問題ないか。	事業開始前に個人情報の取扱いに関する外部委託審査を受けていただき、その承認が得られれば可能です。
17		—	正規雇用の基準について	フルタイムで契約期間の定めがない無期雇用は、正規雇用に含まれると考えてよいか。	はい。その通りです。